

2026 年 8 月 26 日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ
株式会社三菱 UFJ 銀行
三菱 UFJ 信託銀行株式会社

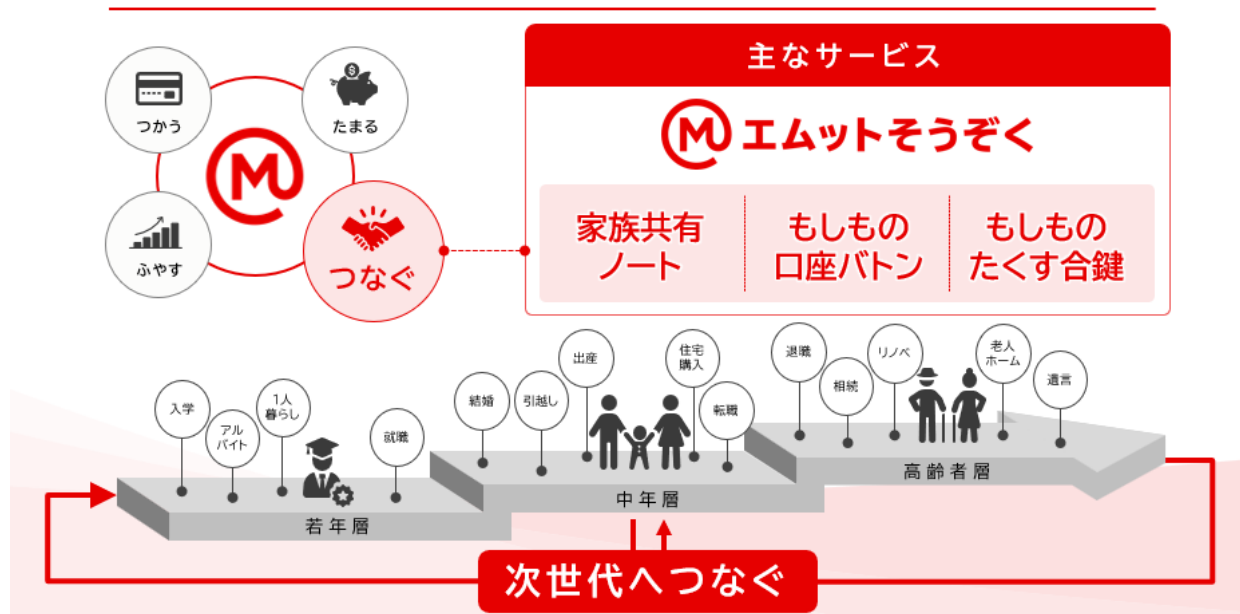
デジタル相続プラットフォーム「エムットそうぞく」のリリースについて ～ライフステージ総合金融サービス「エムット」、相続領域へのサービスの拡充～

株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 おおさわ まさかず 大澤 正和、以下 三菱 UFJ 銀行）は、ライフステージ総合金融サービス「エムット」における新たな取り組みとして、デジタル相続プラットフォーム「エムットそうぞく」を 2026 年度下期にリリースします。

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（代表執行役社長 はんざわ じゅんいち 半沢 淳一、以下 MUFG）が展開する「エムット」は、「つかう」「たまる」「ふやす」「つなぐ」の 4 つの領域から、お客さまの豊かな人生の実現を生涯にわたって支援するサービスです。これまで三菱 UFJ 銀行アプリリニューアルや新ポイントアッププログラムリリースなど、利便性・利得性の向上に取り組んでまいりましたが、今後は相続領域へもサービスを拡張させ、幅広い金融ニーズに対応してまいります。

「エムットそうぞく」は、エムットの 4 領域のうち「つなぐ」を担うデジタル相続プラットフォームです。三菱 UFJ 銀行がプラットフォームの開発・提供を、三菱 UFJ 銀行及び三菱 UFJ 信託銀行株式会社（取締役社長 くぼた ひろし 窪田 博、以下 三菱 UFJ 信託銀行）が商品の開発・提供をそれぞれ担い、相続に関する情報整理から家族との対話、具体的な準備・手続きまでをデジタル上で総合的に支援し、ご本人の大切な資産や思いをご家族へ円滑につないでいくことを目指します。

「エムット」と“つなぐ”領域



1. エムットそうぞくリリースの背景

日本では高齢化に伴い、認知症患者数や年間死亡者数の増加が見込まれており、判断能力の低下や相続手続きへの対応は、多くのご家庭にとって今後ますます身近な課題になると考えられています。一方で、従来の認知症や相続対策は、対面・専門家相談が中心となることが多く、手続きや費用面の負担から、準備のハードルが高いものが中心でした。また、認知症や相続への備えは心理的なハードルもあり、ご家族の間で十分な会話や準備が進まず、必要な対策が後回しとなり、万一の際にご本人やご家族の負担が大きくなる可能性があります。

「エムットそうぞく」は、こうした課題に対し、生前の早い段階から家族が自然に対話や準備を始められるよう、情報整理から具体的な備えまで一貫して支援します。デジタル技術を最大限活用しながら、家族での対話や備えをより手軽に、より簡単にできるように支援することで、ご本人とご家族双方の不安や負担の軽減を目指します。

「エムットそうぞく」とは

生前の早い段階から家族で自然に対話し備えられるデジタル相続プラットフォーム

観点	従来の相続対策	エムットそうぞく
 始める タイミング	相続発生後、 または本格的な対策時	生前の早い段階から
 進め方	本人が単独で 進めることが多い	家族で対話しながら進める
 手続き	紙・対面・ 専門家相談が中心	デジタル・リモートで進めやすい
 費用負担	高額になる場合がある	無料で始めやすい*1
 相続手続き	遺産分割協議後に 進む場合がある	遺産分割協議を経ずに手続きへ*2

*1「もしものたくす合鍵」を80歳以上で利用の場合、一定の月額費用が生じます
*2「もしもの口座ボタン」「もしものたくす合鍵」にご契約の場合

世代を超えてご家族に寄り添い、**長期的なリレーション**を構築する取り組み

2. 主要機能・サービス・商品概要

エムットそうぞくの主な機能・サービス・商品概要は以下の通りです。

(1) 「家族共有ノート」

「家族共有ノート」は、ご家族に伝えておきたい情報や想いを整理し、ご家族に共有・対話しながら、その内容を記録として残せるサービスです。「整理編」でもしもの時にご家族が困らないための必要最低限の情報を整理し、「相談編」でよくあるご家族の困りごとや対策事例コラムを通じてご家族で話し合うべきテーマと対応方針をまとめ、対話の内容を「記録化」して後から見返すことができます。生前の早い段階から、ご家族と話しておくべき内容とその対策を気軽に整理し、もしもの備えに関するご家族との対話を支援します。

機能	概要
整理編	医療・介護や葬儀・お墓の希望、財産・契約などもしもの時にご家族が困らないための必要最低限の情報を整理することができます。
相談編	判断能力低下時や相続時によくあるご家族の困りごとを物語化したコラムを読み、わが家でも起こりそうな話を選ぶことで、生前の早い段階からご家族と話し合った方が良いテーマを設定できます。 また、テーマ毎に具体的な対策を行った事例のコラムを読み、ご自身の対応方針を選ぶことで、テーマ毎のリスクと対策方法、ご自身の対応方針をまとめたページを追加することができます。
記録化	家族共有ノートを用いた家族対話の内容を後で見返すことができるように記録化することができます。

(2) 「もしもの口座ボタン」

「もしもの口座ボタン」は、生前に受け取るご家族と受取割合を指定しておくことで、相続発生後に三菱 UFJ 銀行へお預けの資産の受け取りをスムーズにする資産承継サービスです。

気軽に備えられるよう、来店することなくオンライン上で電子契約まで完結し、手数料無料で幅広いお客さまにご利用いただける設計としており、こうした特徴を備えた資産承継サービスとしては、国内金融機関初の取り組みです。

相続発生後は、遺産分割協議を経ることなく受け取り手続きへ進めるため、ご家族の負担を軽減します。もしもの時に必要な資金への備えとしてご活用いただくことで、ご家族の安心にもつながります。

特徴	概要
相続時の受取人・受取割合を事前指定できる	ご本人が三菱 UFJ 銀行でお預け頂いている資産について、相続発生後に受け取るご家族と受け取り割合を生前に指定します。資産の金額を開示する必要がないため、ご家族に金額を知られることなく備えを進められます。
来店不要で電子契約できる	ご本人と受け取るご家族の電子署名、およびご本人への最終確認の電話で契約成立します。来店不要で、簡単に手続きができます。
相続発生後、遺産分割協議を経ずに資産の受け取り手続きへ進められる	相続発生後、ご本人が三菱 UFJ 銀行にお預け頂いている資産について、遺産分割協議を経ずに受け取り手続きへ進めます。 ご家族の手続き負担や時間的ロスを軽減し、葬儀費用・医療費・当面の生活費など、もしもの時に必要となる資金への備えとしてご活用いただくことでご家族の安心につながります。
口座付帯の無料サービスなので気軽に始められる	「もしもの口座ボタン」は、三菱 UFJ 銀行口座付帯サービスで、無料でご活用いただけます。相続対策をこれから始めたいお客さまでも、気軽に備えを進められます。

(3) 代理出金と承継の信託「もしものたくす合鍵」(以下、「もしものたくす合鍵」)

「もしものたくす合鍵」は、体力の衰えや認知症などによりご自身でお金を管理することが難しくなった場合の財産管理と、相続発生後の資産承継を一つの信託で備えることができる商品です。

契約者があらかじめ指定した代理人による信託金¹の払出請求、家族による払出請求内容や入出金履歴の確認、相続発生後に残った信託金を指定した受取人へ交付する機能を備えています。こうした財産管理と資産承継までの機能を、スマートフォンアプリを活用して一体的に提供する信託商品は、国内金融機関初です。

本商品は、三菱 UFJ 信託銀行の信託代理店として、三菱 UFJ 銀行が販売予定です。

特徴	概要
ご家族が代わりにお金を引き出せる	お客さまが体力の衰えや認知症でお金の管理が難しくなっても、あらかじめ指定された代理人が、「もしものたくす合鍵」口座 ² からスマートフォンアプリにてお客さまのために信託金の払出請求を行うことができます。
ご家族がお金の動きを見守れる	ご家族を閲覧者 ³ に設定することで、「もしものたくす合鍵」口座でお金を使うと、スマートフォンアプリに通知されます。離れて暮らしていても、口座の取引内容を確認することができます。
相続発生後、遺産分割協議を経ずにお金を受け取れる	相続発生後は、「もしものたくす合鍵」口座に残った信託金について、遺産分割協議を経ずにあらかじめご指定いただいた受取人が受け取ることができます。ご家族の相続手続きに伴う負担軽減や葬儀費用等、相続発生後に必要となる資金への備えとしてご活用いただくことでご家族の安心につながります。
早期から始めやすい手数料設計	契約時の手数料が無料で、80 歳までは月額管理手数料もかからないため、将来に向けた備えを早期から始めやすい仕組みとなっております。80 歳以降も月額 1,628 円(税込)で利用でき、長期的な備えを無理なく継続しやすい設計です。

3. 今後の展開

今後は、AI コンシェルジュによる備えのご案内や家族での話し合いのサポートに加え、相続発生後についても、必要な手続きや期日・ToDo の管理、さらには他金融機関も含めた非対面での相続手続きの代行など、順次機能・サービスを拡充していくことを検討しています。

こうした取り組みを通じて、生前の情報整理、家族との対話、生前の備えから、相続発生後の手続きまでを一気通貫で支援していくことを目指します。

MUFG は「エムットそうぞく」を通じて、相続対策をより簡単に、より安心して進められるものにし、ご本人とご家族が早い段階から一緒に備えることができる、新しい相続体験をお届けしてまいります。

以 上

¹ 生前の資産管理を円滑かつ継続的に透明性のある方法により実施するとともに、相続発生後の資産承継を円滑に行うことを目的で信託された金銭

² 生前の資産管理を円滑かつ継続的に透明性のある方法により実施するとともに、相続発生後の資産承継を円滑に行うことを目的で信託された金銭を管理するため、三菱 UFJ 信託銀行に開設された口座

³ スマートフォンアプリで、「もしものたくす合鍵」口座のお金の動きを確認することができる方